

働くよるこび

CHOFUSHI SILVER JINZAI CENTER

第155号

《会員数》

(令和元年6月1日現在)

男 …… 1,032名
女 …… 594名
計 …… 1,626名

令和元年7月発行

発行者：永谷 誠

調布市小島町3-87-4

TEL.042-487-9375



公益社団法人 調布市シルバー人材センター

公益社団法人調布市シルバー人材センター総会



第 70 回定時総会会長挨拶



職群班リーダー会議



総会風景

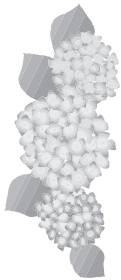
調布市シルバー人材センター

検索

<http://www.chofu-sc.or.jp>



第70回定時総会（報告）



令和初の、節目の第70回定時総会が、去る6月14日に開催されました。

司会から、現在の正特会員数は1,611名、委任状を含めた出席者数は、1,380名で、総会は成立と報告がありました。

今回の総会では、平成30年度事業決算報告と理事9名・監事1名の選任が議案として提案され、両議案ともに原案どおり承認可決されました。また、令和元年度事業計画及び収支予算についても報告されました。



総会受付風景

臨時理事会（報告）

定時総会終了後臨時理事会が開催され、新会長に永谷誠氏、新副会長に永石正宏氏が選任されました。

新役員が次のように決まりました。

新役員

役職	氏名
会長	永谷 誠
副会長	永石 正宏
常務理事	肥田 文隆
理事	菊一 優
	木村 静枝
	佐々木 修
	田中 伸一
	辻 薫
	村山 秋信
	横山 宏一
監事	川口 昌博
	二タ村 和一

新会長の就任挨拶



会長
永谷 誠

第70回調布市シルバー人材センター定時総会終了後に開催の臨時理事会にて、私が会長に選任され、就任いたしました。どうぞ宜しくお願いいたします。

平成30年度の請負事業は前年度より微増、派遣事業は大幅にアップしました。これも会員、役職員皆様のご努力のお陰と御礼申し上げます。少子高齢化の一段の進行、働き方改革などの方策もあり、シルバー人材センターの適正な運営が求められております。過去40年の経験や知恵を生かしながら、諸課題に取り組み、新しい時代も一歩一歩すすめてまいります。働くことを通じて「生きがい」の充実と健康な日常生活を送れるようにと願っております。

今後とも、会員の増強と就業・受注開拓に注力していきます。会員各位のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。会員皆様の健康と益々の活躍を祈念します。

令和元年度・2年度 専門部会・委員会構成員							
部会	総務	東部地区 辻 薫	西部地区 木村 静枝	中部地区 菊一 優	南部地区 ◎佐々木 修	北部地区 ○田中 伸一	
	事業	技能・民間班 ◎永石 正宏	管理・公共群 ○横山 宏一	家事・作業群 村山 秋信			
委員会	広報	(理事) ◎田中 伸一	(理事) ○木村 静枝	(理事) 菊一 優	(理事) 辻 薫	(理事) 佐々木 修	(会員) 名取 訓
	安全管理	(理事) ◎村山 秋信	(理事) ○横山 宏一	(理事) 永石 正宏	(会員) 長谷川 忠治	(会員) 羽入田 紀一	(会員) 山内 みえ子

◎部会長（委員長） ○副部会長（副委員長）



横山 宏一



辻 薫



佐々木 修



菊一 優

〈理事の紹介〉



常務理事
兼事務局長
肥田 文隆



副会長
永石 正宏



村山 秋信



田中 伸一



木村 静枝



山内 みえ子



長谷川 忠治

安全管理委員



名取 訓

広報委員

名となります。

〈会員から選出された委員の紹介〉
広報委員1名、安全管理委員3



川口 昌博

〈監事の紹介〉



ニタ村 和一



羽入田 紀一

会長退任のあいさつ

感謝とリセット

会長就任以来、皆様には本当にご支援ご協力を頂きありがとうございます。感謝感謝です。

「光陰矢のごとし」の「あつと」いう間の2年間でした。

いろいろ勉強させていただき関係の皆様には心よりお礼を申し上げます。

これからは第5の人生を思いっきり自由に生きてゆきます。

心身共にリセットし再び今の自分に合わせてカスタマイズ。天から与えられた余命を有効に活かしたいと思います。

ある女性会員の事です。英会話教師の彼女は73歳にしてT大学の修士課程に合格し4月から英文学を再勉強しています。

多様な価値観とともに、高齢化も着実に進んでおり、多様性はパワーでもあります。

これからもシルバーの持続可能性は無限大であります。

そのために組織は「若返り」と

「コミュニケーション」による情報共有化・活性化が不可欠な時でもあります。

新しい会長を中心に会員・役職員、皆で力を合わせ知恵を絞り令和の新シルバーを築いて頂きたいと期待しております。

最後に皆様の健康を祈念し退任のご挨拶いたします。

川村信介

〈退任理事〉

川村 信介（前会長）

粕谷 慶子（前理事）

笹谷 雄次（前理事）

中野 伸彦（前理事）

〈退任監事〉

池田 恭司（前監事）

長い間ご尽力いただき、心から感謝申し上げます。



就業のよろこび

(99)

良き仲間を支えられて

展示・受付班

小野 悦子

退職後、ヒマを持て余しているとき、友人からシルバー人材センターで高齢者でもできる仕事を紹介していただけることを知り、説明会に参加し職員の方から丁寧な説明を聞き興味を持ち入会しました。今までに紹介をいただいたお仕

事は、シルバールパス発行の手続き、たづくり8階学習室の受付、現在はたづくり1階展示室の受付です。展示の催しは、年6〜7回くらいあり、1回の期間は4〜7週間で7人の会員で就業しています。

展示室では、展示関連商品の販売もありますが、私は、販売の仕事に経験がなく苦手な方なので、混雑している時に、受付と販売の仕事が重なり、とても緊張してしまいます。

日々、多くのお客さまがいらつしやる中で、同じ接し方をして

満足に思われる方とそうでない方がおられ、人との接し方の難しさを痛感し困惑することもあります。

そのようなとき、素晴らしい作品に感動され「よかった」、「ありがとう」などの嬉しい言葉をかけられたり、母親に手を引かれた小さなお子さんが、笑顔で「バイバイ」と手を振りながら帰って行く姿に癒されています。

この展示室のお仕事で、私自身、知らなかった様々な芸術のジャンルを知り、多くの素晴らしい作品に触れ感動をいただいております。そして良きシルバール会員の仲間を支えられ5年目を迎えました。



笑顔と健康に満たされて

スーパーストア班
辻 憲三

今から7年ほど前に、長年にわたって勤めていた職場を退職し半年もすると、体力維持や日常の健康管理が気になることが多くなりました。しかし、自ら計画を立てて体力の維持強化を図るなど到底なまくら人間の私としては無理な話でありました。そうこうするうちに家内から「シルバー人材センターでは色々仕事があるそうだから見てきたら」と勧められ説明会に参加しました。

少し経った頃にスーパーストアへの紹介があり、主たる仕事はかごやカートの整理と朝の入荷カーゴの荷下ろし業務とのことでした。なんでも最初は大変なもので結構想定外の力仕事への挑戦が続きましたが、気にならなくなるまでひと月はかかりませんでした。

仕事も徐々に慣れてきて、精神

的にも体力的にも余裕ができると店内の各スタッフとのコミュニケーションが取れるようになりました。

日常の仕事の中に、多くのお客様から声をかけていただくのが「いつもお元気ですね」「羨ましいですね」といった内容のもので、おかげさまでというべきが大変ありがたいことと思います。

職場は店長以下リーダークラスは皆さん若い世代で、気を付けないうつかりぞんざいな対応をしてしまい、失礼なことをしてしまった事もありました。過去のキャリアやプライドをかなぐり捨てて、なんて大袈裟に考える必要はなく、只々健康維持とコミュニケーション向上を念頭に置いて、日々のやるべきことをきちきちやつていこうと思っています。



事業部会だより

令和元年度の事業について

年度初め、職群班リーダー会議を4月16日(火)たづくり8階映像シアターにて開催。リーダー兼安全支援員57名への委嘱状の交付や役割、事業計画の概要、安全就業についての周知とご協力をお願いし、職群班毎の一人800円相当額の活動費の支給をおこないました。

今年度事業計画の骨子は、更なる事業・受注拡大に取り組み、各会員の就業希望に添える様に、推進していきます。未就業の会員が就業しなかった理由の多くは「希望する仕事がない」といういわゆるミスマッチによるものです。対策として希望している職種の多様化を勧め、受注の多い(発注の多い)仕事への勧奨が考えられます。そのための必要な技能研修などを一層推し進めたい。チャレンジする方を支え、後押しすることです。請負・委託の継続契約の拡大と派遣事業の増大に注力し、多様な



働き方を通じて就業会員数の増員を目指していきます。自主自立・共働共助の理念のもと、楽しく生き生きとシルバー生活を過ごせたらと思います。

一方、会員数は微増で推移しております。会員活動は、高齢者が身に付けた経験・知恵を『地域のため』に提供することに積極的な生きがいを見つけるきっかけに繋がります。働く場を見つけることで、より具体化できるものと考えます。地域の出会い・交流は、若返りの妙薬。一地域住民として生活の安心と安全につながります。

また、年齢や家庭事情など引き留められない理由による退会者もおられます。未就業を理由の退会もあります。会員数の拡大には常に取り組んで行くことが必要です。今後とも、会員皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

(事業部会)

総務部会だより

全地区委員会の開催

4月24日(水)午前、今年もたづくり8階映像シアターで全地区委員会が開催されました。

全地区委員会は、シルバーの「仲間作りの役割」を果たす5地区約80名の地区委員が毎年一堂に会し、その役割を再確認するとともに意見交換を行う場になっています。今年は10名の新しいメンバーを含め全委員に任期2年の委嘱状が交付されました。

地区委員の方には会報の配布や地区毎の全員交流会の企画・運営など、就業の場以外での「人と人

をつなぐ活動」を楽しんで頂きたいと思います。会員の方には、会員一人一人の自宅まで来てくれる地区委員への感謝の気持ちで接して頂けることを、心からお願いいたします。

第78回多摩川クリーン作戦

(ことしもありがとう!)

4月14日(日)早朝、調布市の呼びかけで今年も早朝から多くの団体が多摩川河川敷に集まりました。このイベントは当センターの社会奉仕活動の一環として約60名の仲間が参加しました。最近市民のマナーも向上しゴミの少ない河川敷ですが、そんな光景を確認しながら朝早くから子供達や仲間と歩くと、今日もいい日が始まる予感がしてきます。

また、5月14日(火)に予定しておりました駅前清掃ボランティアは、残念ながら雨のため中止となりました。

(総務部会)



全地区委員会



多摩川クリーン作戦

のびのび広場

我家の主

猫のミニと暮らして


 有料駐輪場
調布南・バイク班
菊一 優

我家には、妻が残して逝った一匹のキジトラの猫がいる。名前はミニちゃんだ。九年間も一緒に住んでいると、猫とは言え飼い主とお互いの気持ちを通じるものがある。

私が仕事で夜遅く帰宅しても、いつも玄関まで迎えに来る。とても律儀だ、私がミニと声をかけ、なでてやると気分良さそうにスタスタと居間へ先に入って行く、私も後からついて行く、帰宅してほっこりする一時だ。

どんなに仲良い夫婦でも、九年も一緒に住んでいると、一度は喧嘩もあると思うが、ミニと私は一度も喧嘩したことはない、ミニと私は平和な相棒だ。

こんな私にも一つ気の入らない事がある、体の小さなミニが、飼い主の私をいつも上から目線で見ていることだ。

ミニが私に伝えたい事は、猫鳴声でしっかり伝えて来る。

私は、ミニの言う事をつい聞いてしまう。そんなミニと暮らして温もりを感じる、いつの間にか猫好きになった様だ。



「のびのび広場」は
会員皆様さんのご自由な
テーマでの、投稿を
お待ちしております。

郷土ヒストリア ⑥

骨の話

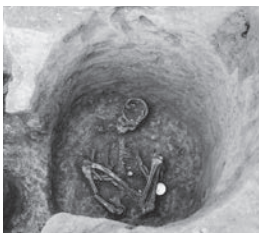
埋蔵文化財の仕事に携わってき、現在までに六十四体の人骨を発掘してきました。学生時代は山口県ひまきの響灘に面した砂丘の遺跡で「弥生時代」の人骨が調査できるのとことに参加しました。ところが、弥生時代の生活面に達する前に中世の墓域が出てまいりました。墓と云いまして、現在のような墓標となる墓石はなく人骨が埋まっているだけです。その人骨も屈葬くそ（膝を抱えたポーズ）や伸展葬しんけん（体を伸ばすポーズ）、伸展葬でも、仰向けの場合（仰臥ぎやうが）、うつ伏せの場合（俯臥ふが）等、様々なポーズで埋葬されています。

砂浜の中から出土する人骨は、砂の中にある貝殻の成分のおかげで非常に丈夫でした。調査になれないうちは、頭蓋骨を大きな石と間違えて、移植くわごてで叩いたものでした。骨を叩いた後で、筆や刷毛を使って人骨を丁寧に検出していくことは、はなはだ矛盾してい

ます。ある日、調査が終わり、宿舎で寛いでいますと、宿の人が「でた、でた」と私を呼びにきました。行ってみますと、畑から人骨が顔を出しています。夕食のサメの洗いを食べようとしていたところですが、翌日の調査準備を整え、急ぎ宿舎に戻りました。また、台風一過の翌日に海水浴に行くと、海には大腿骨が浮かんでいることもありました。

このように慣れ親しんだ人骨ですが、調布市に就職して以来、縁が薄くなりました。このあたりは酸性土壌ですので、出土する骨は非常に脆く骨の残りは悪くて、近世頃の人骨が何とか形を保っています。近世の人骨は研究機関でも引き取ってくれませんか、市役所の埋葬届も出ませんから、取り扱いは大変に憂慮します。

（調布市郷土博物館 十時）



小島町遺跡近世墓

安全委員会だより

今年度は「平成」から「令和」に元号が代わり、安全管理委員会も新たな気持ちでスタートしたいと思います。

前年度は夏の記録的な猛暑と異常気象、そして不注意などの要因による事故（傷害・賠償）が前年よりも増加発生しました。

今年度も事故の予防と防止などに関する、研修・勉強会をタイムリーに開催していきたいと思っています。

そして、健康管理を考えた体力・筋力アップのためのストレッチ体操研修会を開催して、転倒によるケガの防止と衛生管理面の勉強会を開催して、会員の皆さんが日々、安全で健康に過ごせますように、企画事業を開催していきます。

更に軽度のケガなどに応急的な救急セットを、事故発生頻度の多かった職群班への配布を検討しています。

第一・四半期の研修・勉強会の報告

① 4月16日（火）

「リーダー兼安全支援員の勉強

会」を開催しました。安全支援員としてのリーダーシップを発揮して、その役割と年間計画について周知、確認をしました。

② 5月16日（木）

「衛生管理研修会」を家事援助職群班の会員を対象に開催しました。湿度、温度が高くなるこれからの季節、食品衛生に関する対応と、食中毒予防のポイントについて出席会員のメモをとり勉強していました。

③ 6月21日（金）

「熱中症対策研修」を配布及び屋外駐輪場の職群班の会員を対象に開催しました。併せて自転車安全点検も実施しました。

今年度も早々に夏日が予想される中、熱中症対策と予防について徹底し、事故の発生防止を図ります。

（今年度の安全研修予定）

10月 ストレッチ体操研修

11月 ウォーキング研修

12月 安全就業強化月間

安全ニュース

ストレッチ体操研修会 参加者募集!! 「暮らしを拓げる10の 筋力トレーニング」

立つ、座る、またぐ、拾う、といった日常生活の動作に応じた筋肉を10種類の筋力トレーニングで鍛えましょう。

日時 令和元年10月17日（木）
午後2時～

場所 こころの健康支援
センター

定員 30名（先着順）

シルバー人材センター事務局まで
お電話でお申し込み下さい
TEL 042-487-9375

令和元年7月安全就業強化月間

★安全就業強化テーマ★

1. 熱中症予防

- 屋外就業の際は、こまめに休憩、水分・塩分の補給をしましょう。
- 屋内でも熱中症の危険性があります。少しでも不調を感じたら、我慢しないでただちに医療機関を受診しましょう。
- 就業中は仲間に声をかけるなど、お互いに体調を確認してください。

2. 転倒事故防止

- 昨年発生した傷害事故 23 件の内 9 件は転倒・転落による事故でした。
- こんな時は特に転倒する危険があります。
 - ・慌てているとき・急いでいるとき
 - ・両手がふさがっているとき
 - ・何かに気を取られているとき
 - ・靴が足に合わないとき

これからの

事業予定

令和元年

7月9日(火)	就業希望会員の相談会
11日(木)	入会説明会
12日(金)	配分金支払い
18日(木)	新入会員研修
19日(金)	第3回理事会
8月8日(木)	入会説明会
15日(木)	配分金支払い
22日(木)	新入会員研修
23日(金)	第4回理事会
24日(土)	第1回臨時入会説明会
9月12日(木)	入会説明会
13日(金)	配分金支払い
19日(木)	新入会員研修
27日(金)	第5回理事会

新入会員数
(H31年3月～R1年5月)

地区	男	女	計
東部地区	2	1	3
西部地区	8	6	14
中部地区	1	4	5
南部地区	2	8	10
北部地区	7	0	7
計	20	19	39

事業実績内訳表

	H31 2月	H31 3月	H31 4月
会員数	1,635	1,605	1,629
受託件数	645	712	736
就業実人数	959	984	1,000
契約金額	(千円) 47,429	(千円) 54,121	(千円) 53,094

事務局だより

人事異動

平成31年4月1日付

事務局長代理(昇任) 塚田直之

事務局総務次長(昇任) 岡田圭史

(新規採用)

主事 城倉 蛍太(じょうくらけいた)



前職は金融機関に6年間勤務しておりました。趣味は昨年生まれの子供と遊ぶことが、趣味になっております。元氣な皆様に負けな

主事 田村 祥(たむらしょう)



前職は農協関係の仕事をしていました。趣味は野球と釣りで、皆さんに快調に働いていただけるよう、事務局職員として努力して参ります。事務局へいらした際は是非気軽に声をかけてください。これから、よろしくお願いたします。

事務局担当(職責)

● 肥田事務局長

● 統括・派遣事業所長

● 塚田事務局長代理兼就業次長

● 理事会・統計管理・会員管理・事業部会・派遣元責任者

● 岡田総務次長

● 経理・補助金・庶務・和洋裁

● 高木次長

● 独自事業・筆耕・大工・左官・塗装・畳・公共(公園等)・内職

● 中倉主任

● 公共・植木・総務部会・安全管理

● 中島主事

● 企業(スーパーマーケット等)・単発受注・京王閣・広報委員会

● 城倉主事

● サービス公社・チラシ配布・単発受注・家事援助

● 田村主事

● 企業(清掃・襖・障子・網戸・除草・草刈)

● 竹下嘱託職員

● 家事援助・子育て支援

● 鈴木嘱託職員

● 派遣事業

● 山本コーディネーター

● サポートサービス

● 堀内臨時職員 植木剪定等

● 安田臨時職員 庶務・経理補助等

● 茂住臨時職員 大工・左官・塗装・畳等

● 荒井臨時職員 除草等

会員手帳の購入について

2020年版会員手帳の購入をご希望の方は、料金をご用意の上、事務局にてお申し込みください。
申込期間 8月1日(木)～9月30日(月)
料 金 まだ確定しておりませんが、7月下旬頃事務局にお問合せください。

編集後記

今回は時代の流れから、綴りました。私達は、昭和、平成、令和の三代にわたる時代に生きながらえている昨今、月日の経つのが、早く感じられます。平成時代は、東日本大震災、阪神淡路大震災、普賢岳の大火砕流、九州熊本城の崩壊など、諸々の事件、事故、激動の三十一年でした。新元号「令和」は天皇陛下が退位後、五月一日から施行、令和は万葉集の「梅花の歌」から生まれました。平成天皇から令和天皇へ新たな時代を迎え、平穩無事を願うばかりです。私達シルバー人材センターの会員全員、年を重ねても、自己の責任を持ち、暑さ、寒さに、最善の注意の元、就業に邁進しましょう。身体が資本です。健康に注意しましょう。

最後に会員の皆さんにお願いがあります。友人、知人にお声をかけ、一人でも会員の増員に、お力をお借りしたく、よろしくお願いたします。

(粕谷 慶子)